

令和3年3月19日

高校教育課	
担当者	瀧川・山本
内線番号	4452・4455
直通番号	086-226-7578

お知らせ

令和4年度岡山県立高等学校入学者選抜における全国募集実施校について

このことについて、次のとおり、お知らせします。

記

1 学校・科等(括弧は令和3年度募集定員。笠岡商業高校ビジネス情報科は令和4年度新設の科。)

学校名	全国募集を実施する科
笠岡工業高校	電子機械科(40)、電気情報科(40)、環境土木科(40)
笠岡商業高校	ビジネス情報科
井原高校	普通科(120)、地域生活科(40)
高梁城南高校	電気科(40)、デザイン科(35)、環境科学科(40)
新見高校	普通科(105)、生物生産科(30)、工業技術科(35)
勝山高校地 蒜山校	普通科(40)
真庭高校	看護科(40)
林野高校	普通科(120)
和気閑谷高校	普通科(80)、キャリア探求科(40)

2 教育内容等

	目指す教育 ----- 特色ある教育活動等
笠岡工業校	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な学力と教養を身に付けるとともに、豊かな専門的知識や技術技能を有する人材の育成</li> <li>社会人としてのマナーや確かな職業観・勤労観を持ち、意欲的で我慢強さや責任感を身に付けた人材の育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域連携による「笠工テクノ工房」を中心とした課題解決型学習の実践</li> <li>地元自治体や企業との連携によるインターンシップ、デュアルシステムの実践</li> <li>検定や資格取得の推進(機械製図、測量技術、電気工事士、危険物取扱者試験等)</li> <li>最先端の技術を活用した測量技術を習得する「ドローン測量実習」</li> <li>全国大会(国民体育大会、インターハイ等)上位入賞を誇るウエイトリフティング部、レスリング部</li> </ul>
笠岡商業校	<ul style="list-style-type: none"> <li>Society5.0の社会を見据え、ICT(情報通信技術)の活用により、地域と連携し地域資源を活用した教育活動を行うことで、5つの力(つながる力、考える力、創造する力、地域を愛する力(心)、人のために動ける力)を備えた、地域の持続的発展を担う人材を育成</li> <li>教育活動を通じて、地域の魅力を感じるとともに、ビジネスの課題と向き合い、課題解決に向けた実践的な活動やICTの活用を行うことにより、地域のビジネスリーダーや職場のITリーダーとして活躍できる人材を育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本遺産に認定された笠岡諸島(白石島)で、清掃活動や様々なアクティビティを体験</li> <li>総合的な探究の時間(ゆかりタイム)で、地域と連携した探究活動で笠岡諸島の七島を課題解決学習の場に活用し、地域の活性化を担う活動を実施</li> <li>観光ツアーの企画や修学旅行生向け観光ガイド、地元の企業とコラボした商品開発に取り組み、地域の活性化を担う活動の展開</li> <li>ICTの活用による課題発見や探究活動への取り組みにビッグデータ(RESAS等)を活用した市場調査、その成果を活用した各種コンテストへの参加、電子開示システム(EDINET)を活用した企業経営分析、画像編集ソフト等を活用したポスターや学校のPR動画、地元企業のWebページ等の制作の実施</li> <li>地域の様々なイベントでの積極的なボランティア活動の実施</li> <li>笠岡駅前イルミネーション制作、地域の祭り、清掃活動、読み聞かせ、親子ふれあい教室、商店街シャッターアートの創作</li> </ul>

学 校 名	目 指 す 教 育 ----- 特色ある教育活動等
井 原 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普通・地域生活の2科がそれぞれの特徴を生かし、海外留学やインターンシップ等によるグローバルな学びを実践し、地域の活性化に貢献する人材の育成</li> <li>・ 地域資源と風土を生かした繊維産業（世界的に有名なデニムの産地）や果樹栽培をはじめとする地域産業を担い、地域社会の持続的発展に資する人材の育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 難関国公立大学進学から就職にいたる多様な進路目標への対応を可能にする3つの類型の設置と丁寧できめ細かい進路指導（普通科）</li> <li>・ 園芸、家政の学びを継承・発展させる2つのコース（グリーンライフ・ヒューマンライフ）の設置と、地域連携活動等を通じた実践的な学習（地域生活科）</li> <li>・ 地域の人的資源を活用し、地域に学び、地域の課題解決に取り組む学校設定科目「地域探究」（普通科）と「地域生活」（地域生活科）</li> <li>・ 地元特産のデニムを題材とし、井原市の地域ブランド創出の取組との連携を基に、綿花・藍の栽培、縫製、商品開発、マーケティング等の探究学習に取り組む「デニム学」</li> <li>・ 行政・市体操協会等と強固な連携体制を敷き、「新体操のまち 井原」として、地域クラブでのジュニア世代の育成や地元大学の新体操部創設による小中高大の一貫した体制を整え、全国大会で優秀な成績を収める男子新体操部（全国大会優勝：団体9回、個人総合5回）</li> </ul>
高 梁 城 南 校 高 高	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域との連携を重視した取組を行うとともに、電気・デザイン・環境科学の学科を越えた学習活動の連携を行い、それぞれの高い専門性を生かして地域の課題の発見・解決を図ることで地域創生を担う人財を育成する</li> <li>・ 基礎・基本を重視し、個に応じた教育を推進するとともに、ものづくりや体験的・実践的学習を通じて、創造的で豊かな人間性を培う教育を実践し、地域に必要とされる人財を育成する</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3Dプリンターやレーザー加工機を駆使した全国レベルのロボットづくりやプログラミング学習、進路を見据えた資格取得とインターンシップの取組（電気科）</li> <li>・ アニメやイラストにも対応できるペンタブレット付きのアップルのコンピューターMacやレーザー加工機、木工所並みに充実した設備環境による幅広い制作活動の取組（デザイン科）</li> <li>・ 自然環境と社会環境の視点から、持続可能な社会の構築を目指した学びのフィールドである地域との協働による草花・林産・食物・保育・福祉などの実践的な学習活動や体験活動の取組（環境科学科）</li> </ul>
新 見 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊かな人間性・健全な心身を持ち、自律的・主体的に行動できる生徒の育成</li> <li>・ 幅広い知識・教養及び進路実現に必要な学力を身につけ、社会の変化に対応しこれからの社会を創造できる生徒の育成</li> <li>・ 高度な知識、技術及び技能の習得並びに、望ましい勤労観・職業観を身につけた将来のスペシャリストとなりうる生徒の育成</li> <li>・ Society5.0を生き抜くスキルを持った生徒の育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学科の特色を生かした主体的な学びによる幅広い知識や確かな技能の習得と、一人ひとりの進路実現に向けた細やかな支援</li> <li>・ 新見公立大学と連携した学び（新見市内高校対象推薦入試枠15名）</li> <li>・ 普通科における、進路目標に応じた多様な選択科目を備えたカリキュラムによる学習活動と多彩な講師を招いた進路学習・講演会、職場体験の実施によるキャリア教育の推進</li> <li>・ 生物生産科、工業技術科の強みを活かした地域との交流活動、小中学校への出前授業や資格取得の指導、インターンシップによるキャリア教育の推進</li> <li>・ 中国大会や全国大会出場を誇る男子ソフトボール部（平成23～27年度インターハイ、平成30～令和2年度全国選抜大会出場）</li> </ul>

学 校 名	目 指 す 教 育 ----- 特色ある教育活動等
勝 山 高 校 蒜 山 校 地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光、酪農、保育、福祉等の職業体験や、スキー、馬術、クライミングなどのアウトドアスポーツの体験を通して、蒜山地域の魅力を理解し、地域の発展に貢献できる人材の育成</li> <li>・ 小規模のメリットを活かし、生徒一人ひとりに丁寧な教育を実践し、小、中学校でつまずきを抱えた生徒に自信を持たせ、自ら進路を切り開いていく人材の育成</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊かな自然に囲まれた蒜山地域の観光、酪農、保育、福祉等の施設で地域課題解決への考察を深めるとともに、学校設定教科「蒜山」において就業体験や提案型インターンシップを実施</li> <li>・ 野外活動、キャンプ、馬術、クライミングなどでの豊かな自然との関わりを通してスポーツの楽しさや仲間との協力の大切さを学ぶ学習活動を実施</li> <li>・ 小規模の良さを生かし、小、中学校でつまずきを抱えた生徒に対しても、一人ひとりに合った教育を実施</li> <li>・ 校内ICT環境を整備（Wi-Fi完備・遠くの学校や研究機関などとのやりとりができる遠隔教育システム等）し、1人1台のタブレットを活用した授業を実施</li> <li>・ 地域の様々なイベントでの積極的なボランティア活動の実施</li> <li>・ 地元の乗馬クラブでの馬術競技活動及び馬術大会等への出場（国民体育大会馬術競技会少年標準障害飛越競技第1位）</li> </ul>
真 庭 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会の変化に対応でき、心身ともに健康で、高い志を持ち、「看護のこころ」を背景に、広範囲な知識と技術を持つ看護師の育成</li> <li>・ 課題解決能力やコミュニケーション能力、倫理的視点に立った判断能力を養い、地域医療に貢献できる人材の育成</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高度で専門的・実践的な知識・技術・態度を習得させる5年一貫教育</li> <li>・ 地元医師会、看護協会等の全面的な協力による、医師、看護師等による専門性の高い授業と充実した臨地実習</li> <li>・ 総合的な探究の時間「真庭Try&amp;Report」での、地域と連携した体験的、探究的活動</li> <li>・ 地域合同防災訓練や地域防災研修会等により、防災力・看護力を身につける活動</li> </ul>
林 野 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表現力・発信力を身に付け、県内外の様々な分野で活躍する人材の育成</li> <li>・ 1人1台のモバイルパソコンを活用した「主体的、対話的で深い学び」の実現</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校設定教科「みまさか学」や「MDP」（総合的な探究の時間：My Dream Projectの略）で地域に出かけて、探究的な課題解決学習に取り組むとともに、地域の活性化を担う活動を展開</li> <li>・ グローバルな視野を持ち、新たな価値を発見する力や協働する力を育成するため、包括連携協定を結んだ姉妹校（台湾2校）との相互交流や海外留学、海外からの高校生の受け入れを推進</li> <li>・ 近隣の小中学校での学習支援や地域の諸行事でのボランティア体験の推進</li> <li>・ 進路希望に応じた5つの類型を設け、難関国公立大学進学から就職に至るまで、生徒一人ひとりの進路実現をきめ細かく支援</li> <li>・ 校内全域をカバーしたWi-Fi環境や、1人1台所有のモバイルパソコンにより、従来教室に加え、クラウド上にも教室を構築</li> <li>・ 二つの教室の特徴を組み合わせることで、一人ひとりの習熟度に合わせたきめ細やかな対応を可能にした令和の新しい授業スタイルを展開</li> </ul>

学 校 名	目 指 す 教 育 ----- 特色ある教育活動等
和 気 閑 谷 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 閑谷学校の学びの精神を受け継ぎ、地域の人々との協働による様々な活動、ボランティア活動や社会貢献活動、海外の姉妹校との交流等の学びを通して、社会で必要となる資質・能力（「7つのチカラ」《自分を理解する力、職業とつなぐ力、考える力、行動する力、コミュニケーション力、チームワーク力、自立する力》）を身に付けた次のような人材を育成します</li> <li>・ 地域に愛着と誇りを持ち、よりよい社会創りに取り組もうとする「怨」（思いやり）の精神と探究心を持った人材</li> <li>・ グローカルな視点で物事を考えることができ、課題発見解決能力やコミュニケーション能力に優れた、地域から国際社会まで幅広く貢献できる人材</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業 地域魅力化型」指定校（令和元～令和3年度）</li> <li>・ 生徒全員がタブレット型端末を持つ最新の学習環境などSociety5.0に対応したICTによる教育活動や、地域課題発見解決型学習である「閑谷學」（総合的な探究の時間）を中心とする学習などを通し、知識・技能の習得とその活用力をつける取組</li> <li>・ 町役場、商工会や商店会と連携し、年間を通して、地域の事業所での就業体験を行う「地域協働探究」や、イベント企画、商品化の実現など、「地域×学校」の取組</li> <li>・ 韓国・台湾・中国の姉妹校との交流、閑谷学校ボランティアガイド等のボランティア活動やユネスコスクールとしてのSDGsを達成するためのグローバルな取組</li> <li>・ 毎朝の論語朗読、論語手帳の活用など、「論語」を生かし、日常生活から自己の在り方生き方を考える取組</li> </ul>

### 3 募集人員

全国募集の募集人員は、科ごとに設定するものとし、科の第1学年募集定員の10%を超えない範囲において、高等学校長が県教育委員会の承認を得て設定する。ただし、第1学年募集定員が40人未満の科については、20%を超えない範囲で設定することができる。  
※令和4年度入学者選抜における募集定員は10月に公表予定。

### 4 全国募集を実施する入学者選抜

特別入学者選抜(令和4年2月実施)及び一般入学者選抜 [第I期] (令和4年3月実施)

### 5 その他

その他必要な事項は、別途、令和4年度岡山県立高等学校入学者選抜実施大要及び実施要項に示す。  
なお、令和4年度岡山県立高等学校入学者選抜における全国募集に係る情報については、岡山県教育庁高校教育課ホームページ (<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/321/>) に掲載。